



今月の聖句

『平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。』

マタイによる福音書 5章9節

会長/森 繁樹
副会長/石倉 尚
八木 悠祐
書記/金原 弘明
西村 融正
会計/瀬本 純夫
倉見 直樹

クラブ主題

先ず隗かいより始めよ！ —そして、長〜い、永〜い、お付き合い—

- 国際主題: I P JOAN WILSON (カナダ) “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア主題: A P Tung Ming Hsiao (台湾) “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区主題: R D 岩本 悟 (熊本にし) 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」 “Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!”
京都部主題: D G 廣井 武司 (京都フリンズ) 「子どもたちの未来のために さあ始めよう、ワイズの叡智と行動で」
メネット主題: RSD 亀浦 尚子 (熊本にし) 「前に向かって！」 “For the future!” 一緒に進もう仲間とともに！ 自分のペースで始めてみよう！



会長主題 「先ず隗かいより始めよ！」 —そして、長〜い、永〜い、お付き合い—

京都キャピタルワイズメンズクラブ
第34代会長 森 繁樹

本年度、第34代会長の森 繁樹です。どうぞ、宜しくお願ひ致します。会長主題は半年前から色々と考え幾つか候補がありましたが、この会長主題に決めました。「先ず隗かいより始めよ！」の意味は、物事は言い出した者から始めよという例えと、また、大きな事業や計画を始めるときには、まずは手近なところから着手するのがいいという例えです。この会長主題を肝に銘じリーダーシップを発揮し、着実に先手、先手で会長の仕事を熟していきたいと思います。

キャピタルクラブの私が考える現在の問題は、メンバーの減少と例会出席率の低下の2つが掲げられるかと思ひます。メンバーの減少は、どうしようもない個々の事情もあり、コントロールできませんが、その減少以上に新メンバーを増強することが必要だと考えます。今期は、良質な新メンバー7名増強が目標です。キャピタルクラブ一丸となって、良質な新メンバーの増

強に取り組んでいかなければと考へます。

例会出席率の低下は、各メンバーの例会出席の意識だと思ひます。例会出席の優先順位を、もう一つ二つ上げて頂き、例会には積極的に出席して頂きたいと考へます。「例会が賑わえば、ゲストが増える。ゲストが増えれば新メンバーが増える。新メンバーが増えれば、キャピタルクラブが更に繁盛する。」です。数は力だ！

8月に開催される台北国際大会では、台北アルファクラブ、東京クラブ、京都キャピタルクラブのIBCトライアングルの締結式の予定です。締結式を無事に終え、長〜い、永〜い、良質なお付き合いが出来るように、お付き合いの仕方もしっかりと考へていかなければと思ひます。

これから、1年間どうぞ、宜しくお願ひ申し上げます。

理事
年間強調

綿密な計画

「段取り八分」という諺があります。計画の段階で物事の大方は決まります。いつまでに 何を と具体的に計画しましょう！

西日本区理事 岩本 悟 (熊本にしクラブ)

西日本区
強調月間

7月 Kick-off EMC-MC

MCは新会員増強と意識高揚を図ること。楽しく充実した例会運営を図りメンバー間の親睦を深め魅力あるクラブ作りを目指しましょう！

山籙 哉 EMC 事業主任 (京都グローバルクラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブの活動をホームページ・ブリンテンでクラブ内外の人達に事あるごとにアピールしましょう！

伊藤 剛 西日本区 広報・情報委員長 (京都トゥービークラブ)

6 月 報 告	例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献血	130周年募金
	在籍者数 38名	切手 0g	第一例会 14,000円	エプロンファンド	献血 400cc	第一例会 3,401円
	第一例会 30名	現金累計 0円	第二例会 0円	17,500円	成分計 2名	第二例会 0円
	第二例会 31名	E F 0円	累計 305,128円	合同委員会 3,200円	成分累計 2名	累計 55,900円
メイクアップ 11名	J W F 0円		累計 1,080,784円	茨城水害支援募金	東日本大震災復興募金	
出席率 94.7%	EF・JWF累計 0円			第一例会 0円	第一例会 3,883円	
				第二例会 0円	第二例会 0円	
				累計 11,108円	累計 52,697円	

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

6月第一例会

2016年6月7日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

メンバースピーチ

ファンド委員長 倉見直樹

メンバースピーチの主演は安部さんと吉井さん。理髪師とカメラマン、わかりやすい仕事だがその分奥が深いのでどんな話が聞けるのか期待していた。安部さんはモニターと機材を持ち込んでいる。吉井さんはレポート用紙に話す内容をビッシリ書き込んでいる。期待が高まる。

一番バッテリーは安部さん。男性なら多くの人が気になる「薄毛」の話題。クイズ形式でわかりやすく安部さんが解説してくれた。10年早く聞きたかった。少しは残せたかもしれないと感じた。マッサージのやり方も沢山あるんだ、と。あれから、お風呂で毎日やっています。「倉見、手遅れやん」と思われた方、明日は我が身です。

吉井さんの話は写真を通して家族の素晴らしさを教えてもらいました。吉井さんは書いてきた原稿は一切使うことはありませんでした。「家族で写真撮ってください。ほんまにいいですよ～」と自分の言葉で話されていたのでとても伝わりました。二人とも自然体で自分の言葉で話されていた姿がとても印象に残るいい時間でした。



安部さん、吉井さん

釣り同好会

広報・ブリテン委員 石村吉宏

6月11日(土)~12日(日)にかけて、福井県小浜へ釣りに出かけた。午前8時過ぎに香山さん宅に集合し、亀井さんと八木さんの車に分乗して小浜に向けて出発。

小浜市内に入って、仕掛けやえさ、お弁当と飲み物を買って、うみんぴあマリーナに10時半に到着。

現地集合の椿森さんも加わり、遊漁船に森(常)さん、石倉さん、香山さん、山田(隆)さん、亀井さん、八木さん、椿森さんが乗り込み、仁科さんに用意していただいた船に、仁科ご夫妻と菅原さんと石村が乗り込みました。遊漁船の船長さんが、このところ食いが悪くて「ぼうずだけは避けたいなあ」の言葉を重く感じながら出発です。

当日は風もなく、海は非常に穏やかでした。潮風を受けながらのんびりと釣り糸を垂れていると、日常のストレスを忘れず。釣果は遊漁船チームで甘鯛が、仁科さんチームはイサキが釣れました。

5時には港に帰り、マリーナの横にある宿泊する「うみんぴあホテル」でお風呂に入って、亀井さんご推薦の居酒屋「麒麟」へ行きました。当日の竿頭、山田(隆)さんの聞く度にサイズが大きくなる甘鯛の刺身とお店の地魚やアワビの刺身と共いただきました。甘鯛の身は名前の通り甘かったです。

お世話になった仁科さん、亀井さんありがとうございました。



6月第二例会

2016年6月18日(土) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

2015~2016年度 引継例会

ドライバー委員 山口雅也

幡南会長期の最後の例会「引継例会」が幕を上げました。前半はホームクラブ、メーキャップ200%の表彰がありました。在籍5年毎の発表では、岡本さんが在籍45年ということで、会長より花束贈呈、そしてスピーチがありました。毎年そのあとに行われる西日本区アワードの発表は、大会が次の週に開催されるため7月第1例会へ、そしてYMCAへの目録贈呈も神崎総主事がお休みのため同じく次月へ持ち越され、次々期会長の田中升啓さんの乾杯で食事が始まりました。食事中は今期の行事の画像がスライド上映され、幡南会長の好きなジャズが流れる中、和やかな懇親のひと時を持ちました。

後半はパープル賞の発表、大賞を受賞されたのはドライバー事業委員会の西村委員長でした。充実した各例会の内容はもとより、例会以外の行事にもっとも積極的に参加されたということでした。そして委員会、三役、メネット会長の引継ぎが行われました。今期メネット会長としてご活躍された香山メネットへは会長から花束の贈呈があり、山田まゆみ次期メネット会長へバッチが引き継がれました。そして菅原直前会長、幡南会長、森繁樹次期会長の会長引継も滞りなく執り行われ、34代目へ会長バッチが無事引き継がれました。この一連の引継も、毎年当たり前のように行われていますが、今期の会長や役員の方々の一年間のクラブ運営と、次期会長、次期役員の方々のご準備が毎年確実に行われているからこそだと改めて思いました。

今期の引継例会のクライマックスは、菅原直前会長の心のもった労いの言葉と、幡南会長の会社の社員の皆様からのビデオメッセージ、そして東京に居られる息子さん、毎年クリスマス例会に参加されているお嬢さんからのお手紙や明るい掛け声がビデオで寄せられたことでした。それを受けての幡南会長のご挨拶は感極まってしばらく言葉が出てきませんでした。会場全体もしんと静まり返り、胸にぐっと迫るものがありました。

例会では次期の森繁樹会長の挨拶や役員紹介もあり、新しい期への期待が高まりました。今回は、後半の司会進行役をさせていただいたことで、とても例会の内容が心に刻まれました。一年間の集大成にふさわしい、とてもいい引継例会だったと思います。



幡南会長、ご苦労様でした

第19回東日本区大会 6月4日(土)・5日(日)

長野市若里市民文化ホール・ホテルメルパルク長野

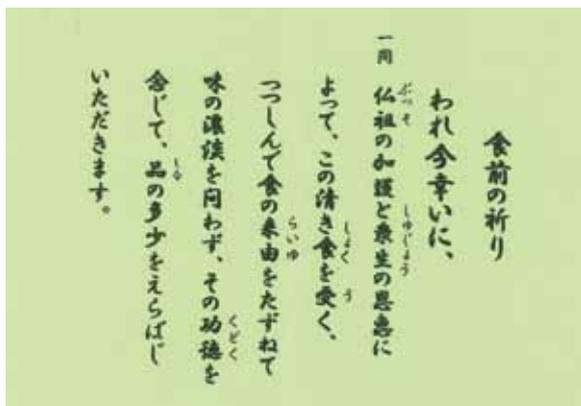
第19回東日本区大会に参加して

広報・ブリテン委員 岡本尚男

6月4日、京都駅朝1番の新幹線で名古屋経由で一路長野へ。11時過ぎには到着。シャトルバスで今回の会場の長野でのオリンピックでプレスセンターになった若里市民文化ホールに12時過ぎには到着。12時25分からのオープニングセレモニーは長野少年少女合唱団の歓迎の歌で始まり、バナーセレモニーに続き渡辺東日本区理事の開会宣言、長野クラブの歓迎の挨拶に続き長野市長・YMCA 同盟島田主事・アジア地域会長 エドワード オン・遠藤西日本区理事の挨拶がありました。

東日本区から373名、西日本区から36名の参加がありました。メモリアルアワーでは東京クラブの神山さんの遺影が、在りし日の私達との交流のお姿とダブリました。引き続き年次報告があり休憩の後、16時から長野プレゼンツ「ワイズにひかれて 善光寺」が始まりました。正面に映し出された同寺の須弥壇に向かって、声明を唱えながら善光寺の文字を入れた蓮の花

を模した紙を播きながら、10名の僧侶が客席後方から登壇。左右に分かれて声明が唱えられた。内容や僧侶の衣装や作法・階級等の解説付きだったので解りやすかった。続いて善光寺縁起が描かれた絵伝の解説が長野郷土史研究会の方により語られ善光寺に纏わる100とも言われる話の一部を語られた。大変興味深



いものであった。最後に70代、80代の方もおられる吹奏楽団「夢」の演奏で、予め配布されていた童謡数曲を合唱して終演。

晚餐会は長野駅に近い「ホテルメルパルク NAGANO」へ移動して19時から開演。食前の祈りは仏典によるもので、長野市無形文化財の「木遣り」からフォークデュオスペシャル長野の演奏で賑やかなお祭り騒ぎ。1年振りの東日本区の方々との出会いを満喫して21時に1日目を終了。二次会に誘われたが、早朝からの今日なのでやんわりとお断りして駅近くのホテルに戻りました。

2日目は、日本区アワー第2部から参加。東京クラブが理事表彰でDBC優秀賞を受賞。キャピタルクラブとの30年に亘る交流が評価され、嬉しい事でした。昨日から集められていた「熊本地震」への支援金が岩本西日本区理事に手渡されました。12時から善光寺へ参拝。精進料理の昼食を済ませて、西国33寺の朱印帳に参拝の記帳を頂き、本堂の真つ暗闇の地下道を潜り、仏様との縁を頂き帰途につきました。

2010年に甲府クラブによって設立された12名の会員の長野クラブが、地域の文化を全面に押し出して開催した今回の大会は、昨年の厚木クラブの大会と併せて地域を巻き込んだ特色のある大会で、これからの大会の参考になるでしょう。この経験を生かして両クラブがクラブの会員を40名位にまで増やし、YMCAが行う地域奉仕に繋げられることを祈念致します。



パール賞を受賞された方々



ホームクラブ出席率200%の方々



森(繁)会長(右)への引継ぎ



山田(ま)メネット会長(左)への引継ぎ

第19回西日本区大会 6月25日(土)・26日(日)

松下 IMP ホール・ホテルニューオータニ大阪

第19回西日本区大会に参加して

YMCA サービス委員 菅原 縦一

第19回西日本区大会は、6月25日(土)～26日(日)、大阪ビジネスパークの松下IMPホールにて開催されました。西日本区各部長、各クラブ会長によるバナーセレモニーで、華やかに始まり、幡南会長の晴れ姿にキャピタル参加者全員で拍手を贈りました。来賓の島田日本YMCA同盟総主事、Edward Ongアジア地域会長、渡辺東日本区理事の祝辞のあと遠藤理事の挨拶があり、東日本大震災の被災地の方々へエールを送るために参加者全員で「花は咲く」を合唱し“心をひとつ”に大会を盛り上げたのち、年次代議員会報告があり休憩に入りました。

休憩の後、HAPPY TWINSの一卵性双生児の美しい姉妹による素敵なバイオリン演奏で幕開け。メモリアルアワーで京都トップスクラブの渡部與志夫さんの映像が流れました。各部の部長報告がありましたが、京都部は西日本区最大の部だけに予定の時間内に、十分な報告が聞けなかったことは残念でした。引き続き大阪西クラブの畠平雅生様に奈良傳賞の授与が行われました。

このあと特別企画「東日本大震災をあらためて考える」があり、仙台青葉城クラブから5月28日にチャーターした石巻広域クラブに移籍した清水弘一さんから、東日本大震災の復興に身を挺して活動された経験から、その現状を映像で紹介しながら、今からの問題点を話されました。また、被災地にたびたび足を運ばれた熊本ジェーンズクラブの牧師でもある立野泰博さ

んから、被災者や被災地に寄り添うことの大切さと難しさが語られました。いずれも心を打つ内容でした。

会場をホテルニューオータニ大阪へ移して、懇親会が開かれました。和やかな雰囲気の中、今回の出し物は、阿波踊り。大阪天水連の綺麗どころが会場を練り歩くうちに、お酒の勢いもあり、私たちも踊りの輪の中には楽しい時間を過ごしました。

第2日目は、理事表彰、各事業表彰で始まりました。キャピタルクラブは、残念ながら最優秀賞はいただけませんでした。Yサ・ユース事業優秀賞、TOF 献金優秀賞、STEP 事業優秀賞をはじめ多数の賞を受賞しました。

今年、設けられましたEMCパートナー賞では、キャピタルクラブから、岡本さん、石倉さん、香山さんが受賞されました。続いて理事・役員引継式が厳かに執り行われ、引継が終わったところで、次期西日本区大会のアピールがありました。

熊本大地震被災という困難な状況に向き合いながらも、未来を見つめ、明るい気持ちで乗り越えようとする、ワイズメンの心意気を感じさせるアピールであり、来年は熊本へ行こうという気持ちがふつふつと湧いてきました。最後に、本大会実行委員長中井正博さんが謝辞を述べられましたが、阪和部の皆さんが、本大会を成功させるため、心をひとつに、力を合わせてこられた様子が見えるお話でした。

幡南会長はじめ本大会に参加されましたメン、メネットの皆さんお疲れ様でした。

参加者 石倉、岡本・メネット、金原、香山、神崎、左近、菅原、西川、仁科・メネット、幡南、森(繁)、八木、山口(雅)、山口(弘)



表 彰 一 覧

YMCA サービス・ユース事業
優秀賞 Yサ・ユース献金優秀クラブ賞

地域奉仕・環境事業
TOF 献金優秀賞 FF 献金優秀賞 RBM 優秀賞

EMC 事業
年間出席率 90% 達成クラブ賞
YES 献金 100% 達成クラブ賞

国際・交流事業
BF100% 達成クラブ賞 STEP 事業優秀賞

EMC パートナー賞
岡本 尚男 8 (4) 石倉 尚 6 (3)
香山 章治 3 (3)

※数字はスポンサーとして入会に導いた会員数、
() 内は現役会員数

こんないい人知っています

始めるにあたって

亀井久照

「こんないい人知っています」を今年のメンバーコラムのテーマとさせていただきますが、少し分りにくいかもしれないので、私が第一回目を担当させていただきます。

皆様の周りにボランティアや社会貢献をされている個人、団体等の紹介や感想などを書いていただきたく思っています。皆さん自身の活動や、テレビ等で見られた事でも結構です。そして、当クラブの新たな活動につながるきっかけになればと考えています。

今回は、昨年開催された YMCA・YWCA 合同企画プログラムをご紹介します。

『知っていますか！ 社会的養護の18歳の壁』という講演についてです。経済的理由や親からの虐待、育児放棄などの理由で、児童養護施設で暮らす子供たちは、18歳の誕生日までに施設から出ていかなければならないそうです。法律で決められているからです。進学や就職をして自立したくても身寄りがなく、仕方なく

諦めたり、劣悪な環境の仕事に就かざるを得ないケースがあるのです。そして京都 YWCA で運営する自立支援ホーム「カルーナ」について聞きました。

自立支援ホームとは、15歳から20歳の青年たちが暮らし、社会へ旅立つ準備を支援する施設で、カルーナでは6名の女子に住む場所と食事等を安価に提供されています。

そこに入居するひとりを紹介され、彼女は児童養護施設を出たのちにカルーナにやって来て、間もなく横浜の専門学校に進学し WEB デザイナーを目指すそうです。自立支援ホームも20歳までしか入居が許されないのが、誕生日までに出ていくそうです。

スタッフの方は、彼女たちがなるべく自由に暮らせるように、一緒に食事をする事を強制したりせず、少し距離を置いて見守り、アドバイスをされているようでした。若い時に必ず「挫折」がおとされるので、それを乗り越え立派な大人になって欲しいと思いました。

私は、福祉の充実した日本でも、取り残された人も多くいる事を知りました。そして、「カルーナ」の活動を見守りたいと感じました。

IBC 締結までの道のり

交流委員長 田中升啓

思えば停滞していました IBC 交流事業について、新しい交流先を模索しはじめたのは3年前の金原会長期でした。そしてその後菅原会長期にて、今回の締結先であります台北アルファクラブを東京クラブよりご紹介いただき、幡南会長期にてアジア地域大会での交流を皮切りに、IBC 締結を目指しての本格的な交流を進めてまいりました。

クラブを代表して10名で今年の3月に台北を訪問し、懇親会及び観光をご一緒して交流を深めてまいりました。台北ではとても歓迎していただき、しっかりしたワイズメンズクラブとしての活動と歴史もある、台北アルファクラブのメンバーの方々ともしっかりと交流を深めたいと強く感じました。

いよいよ今期の森繁樹会長期にて IBC 締結をさせていただくこととなりました。ここに至る3年間の歴代の交流委員長であります倉見さん、山口雅也さんから私にバトンを繋いでいただき、そしていよいよ今期の吉井交流委員長に最後のバトンを渡しました。

国際大会の壇上で参加者の見守り中に行われます IBC 締結式は、京都キャピタルワイズメンズクラブの新たな歴史の1ページとなります！

多くのメンバーでその瞬間を見届けましょう！

聖句の解説

私たち一人ひとりには、主イエスから平和を実現するという使命が託されています。

平和にはまず、国家と国家との間の平和ということがあり、「戦争をしない」という意味での平和です。また、戦闘行為が生じていなくても、私たちの間に貧困や抑圧や差別などが生じていたとしたら、それは平和ではない状態です。

つまり、身近な人間関係で対立や不正があるとすれば、やはりそこでも平和が失われているということになります。

平和を実現する人になりえる YMCA・ワイズメンであることが求められます。

YMCA NEWS

ICCPJ ホストファミリー募集

京都 YMCA は毎年夏、日本と台湾の交流を深めるために、台湾・台中 YMCA リーダーの受け入れを行っています。その滞在期間中、台湾リーダーに日本家庭の日常生活や、日本文化に触れてもらうためにホームステイ及びホームビジットを実施したいと考えています。ぜひご協力ください。

ホームステイ

受入れ期間：下記からお選びください。

- ① 7月17日(日)夕～22日(金)昼
- ② 7月25日(月)夕～29日(金)朝
- ③ 7月30日(土)夕～8月8日(月)朝

※期間中サバエキャンプ場に泊まること有り。

受入れ要件：1家族1名受け入れ

公共交通機関(電車・バス等)で京都 YMCA まで1時間以内で通えるご家庭。

宿泊と朝食、夕食の提供。

個室もしくは女性と同室のお部屋の提供。

受け入れ最終日が朝までの場合は8時に京都駅集合できるようにご協力ください。

ホームステイ謝金:薄謝ですが、1人受入れにつき1日2,000円の食費補助をお支払いいたします。

ホームビジット

受入れ期間：7月18日(月)～8月6日(土)のうち1日

午後以降3時間程度

※宿泊はしません。

受入れ要件：1家族1～3名受け入れ

公共交通機関(電車・バス等)で京都 YMCA まで1時間以内で通えるご家庭。

昼食もしくは夕食の提供。

お問合せ・お申込み 京都 YMCA

TEL (075) 231-4388 (担当: 関)

第3回 次期役員会議事録

2016年6月28日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 蘭の間

〈西日本区・京都部報告〉 7月22日か29日(金) EMC事業勉強会(於:京都YMCA)出席予定/22日 山田英樹次期EMC委員長、倉見直樹次期担当三役

〈YMCA報告〉 6月24日(金)19:00~21:00 第5回会員協議会案内/7月3日・7月10日 サバエ開設ワーク/7月3日 リトセン夏期準備ワーク/ホストファミリー募集

〈三役会報告〉 他クラブからの例会見学/広義会員の委員会配属について

〈各事業委員会報告〉

- ・次期YMCAサービス・ユース事業委員会 リトセン夏の準備ワーク(カレー作り) 7月3日/サバエ開設ワーク 7月10日/YMCAサービス・ユース献金2,200円/人/ネパール協力フェスティバルはクラブ予算を計上する
- ・次期地域奉仕・環境事業委員会 祇園祭を美しくする会 7月15日(金)/鴨川チャリティートーチウォーク参加協力(次期以降は再検討) 9月25日(日)/ベテスダまつり 10月10日(月・祝)/各種献金は、年内にも集める/熊本震災支援募金は、西日本区の動向を確認/メタセコイヤフェスティバルの反省
- ・次期ドライバー事業委員会 納涼例会 8月2日(火)焼肉大将軍(四条大宮)/講師例会候補者を検討/YMCA職員の例会への招待は、Yサ委員会に一任/例会出席率の向上の取り組み
- ・次期交流事業委員会 国際大会旅券の最終日程の調整・案内時期・チラシの打ち合わせ/IBC締結の際の方針の検討
- ・次期ファンド事業委員会 物販ファンドの検討
- ・次期広報・ブリテン事業委員会 京都YMCAから熊本地震への取り組みや、現地の状況についての掲載、ボランティアの体験記事の掲載/広報ブリテン座談会を7月か8月に開催
- ・次期EMC事業委員会 EMCバーベキュー第1回目 7月18日(月・祝)リトリートセンターにて開催/EMC座談会の内容に関して/EMC例会の内容に関しての検討/メンバー候補に関して、池田さんについては饗場さん・瀬本さんへ確認。荒川さんについては入会意思あり

〈審議事項〉 事業計画(案)、年間スケジュール(案)、年間予算(案)→指摘部分の修正を行うことを前提に承認。

〈その他〉

- 第1回三役会 7月21日(木) 19:00~ 於:未定
第1回役員会 7月26日(火) 19:00~
於:ウェスティン都ホテル京都
第2回三役会 8月25日(木) 19:00~ 於:未定
第2回役員会 8月30日(火) 19:00~
於:ウェスティン都ホテル京都

第12回 役員会議事録

2016年6月28日(火) 19:00~21:10
ウェスティン都ホテル京都 蘭の間

〈西日本区・京都部報告〉 西日本区大会に於けるアワード/北京都フロンティアワイズメンズクラブ(仮称)代表スポンサー募集の件/北京都フロンティアワイズメンズクラブ(仮称)設立支援金の件

〈YMCA報告〉 特になし

〈三役会報告〉 山口恵さん、柳さん 広義会員の件

〈各事業委員会報告〉

- ・YMCAサービス・ユース事業委員会 130周年募金 6月7日 3,401円 累計55,900円/東日本大震災救援・復興募金 6月7日 3,883円 累計52,697円/下半期報告
- ・地域奉仕・環境事業委員会 メタセコイヤ・フェスティバル:決算、反省点、次期への引継ぎについて/下半期報告
- ・ドライバー事業委員会 開催済み例会報告/ニコニコの状況報告/下半期報告
- ・交流事業委員会 台北国際大会:訪問の行程及びIBC締結式について/下半期報告
- ・ファンド事業委員会 次期ファンド事業の取組みについて/下半期報告
- ・広報・ブリテン事業委員会 特になし/下半期報告
- ・EMC事業委員会 6月度例会出欠状況
第一例会(通常例会) 欠席者:8名 出席率:78.9%
第二例会(引継例会) 欠席者:7名 出席率:81.6%
/下半期報告
- ・メネット会 特になし/下半期報告

〈年間決算報告〉

〈審議事項〉

山口恵さん、柳さん 広義会員の件 承認
各事業委員会報告の件 承認
年間決算報告の件 承認

〈その他〉 特になし

HAPPY BIRTHDAY

メン	藤田 浩史	7月1日	神崎 清一	7月8日
	亀井 久照	7月16日	山口 恵	7月31日
メネット	内廣 嘉子	7月22日	柳 早知子	7月29日
コメント	幡南 玲奈	7月8日	八木 萌寧	7月19日
	山口 龍樹	7月20日		

HAPPY ANNIVERSARY

八木 悠祐・未穂 ご夫妻 7月7日

編集後記

引継例会も終わり、森会長の2016年~2017年期がスタートしました。今期は間もなく東京クラブ、台北アルファクラブとのIBCトライアングルが締結されます。特集記事で皆さんにお伝えする予定です。また、多くのワイズメンが暮らす熊本震災復興の支援活動等もお伝えしていきたいと思っております。これから12号に渡り、キャピタルクラブの歴史を残していきますので、ご協力をお願いいたします。

広報・ブリテン委員長 亀井 久照

